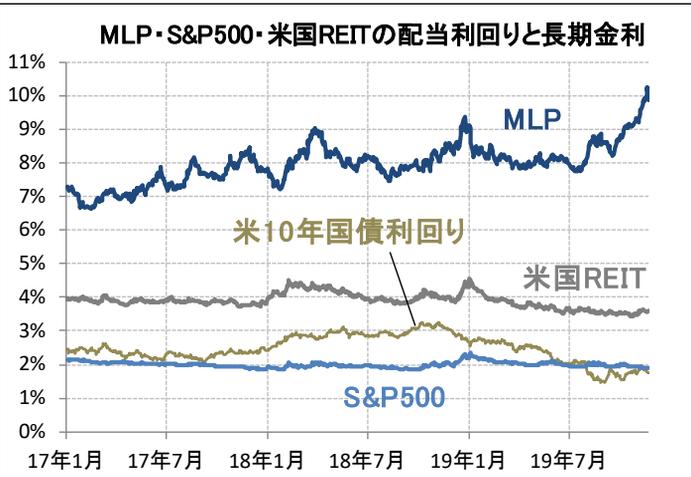




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2018年12月31日	222.76	1,069.00	8.94%	4,984.22	2.18%	16,595.65	4.30%	2.68%	45.41	2.94
2019年11月15日	205.54	1,072.46	9.82%	6,314.74	1.89%	21,131.09	3.58%	1.83%	57.72	2.69
2019年11月22日	204.52	1,067.59	9.87%	6,296.34	1.90%	20,873.28	3.62%	1.77%	57.77	2.67
前週比	-0.5%	-0.5%	0.05%	-0.3%	0.01%	-1.2%	0.04%	-0.06%	0.1%	-0.9%
年初来	-8.2%	-0.1%	0.93%	26.3%	-0.28%	25.8%	-0.68%	-0.91%	27.2%	-9.4%
前年比	-17.2%	-9.9%	1.46%	19.8%	-0.15%	18.5%	-0.38%	-1.29%	5.7%	-40.1%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2017年1月2日~2019年11月22日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

≪先週の米国MLP関連ニュース≫

- (11月21日)Cheniere Energy社(LNG)は、米連邦エネルギー規制委員会(FERC)よりテキサス州コーパス・クリステイにおける液化天然ガス(LNG)輸出用施設の第三次拡張プロジェクトの承認を受けたことを公表。
- (11月21日)NextDecade社(NEXT)は、米FERCよりテキサス州ブラウズビルにおけるリオ・グランデLNG輸出プロジェクトの承認を受けたことを公表。

≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比-0.5%の小幅続落となりました。米中貿易交渉を巡る不透明感から米国株全般に売り買いが交錯し、S&P500指数も週間では前週末比-0.3%と小幅の下落となりました。

もともと、石油輸出国機構(OPEC)の加盟国・非加盟国が現在の協調減産を2020年6月まで延長との観測が浮上し、週後半にかけて原油相場の上昇に連れてMLP市場も持ち直しに転じました。今後は、12月5日にウィーンで開催されるOPECプラス会合で協調減産の延長が合意されるかに注目が集まりそうです。

先週はMLP関連のニュースは限定的となり、エネルギー関連ではCheniere Energy社(LNG)およびNextDecade社(NEXT)の米液化天然ガス(LNG)輸出プロジェクトが米連邦エネルギー規制委員会(FERC)から承認を受けました。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。